

足立区議会だより

No.56

足立区議会事務局 ☎ (882) 1111



乗用車炎上 / 消火急げ

勤労福祉会館移管される — 条例を可決 —

第3回 定例会

昭和54年第3回足立区議会定例会は9月18日から28日まで11日の会期で開かれました。この定例会では、昭和54年度東京都足立区一般会計補正予算(第2号)を初めとする区長提出議案24件、議員提出議案2件のほか区民からの請願・陳情が審議されました。

第1日(9月18日) 区長のあいさつの後、監査委員白石恭三氏から昭和54年度区立小中学校、幼稚園、区立林間学園等の監査及び昭和54年度福祉施設事務監査並びに昭和54年度区役所出張所事務監査の結果について報告がありました。

続いて4議員が質問を行いました。最後に昭和54年度東京都足立区一般会計補正予算(第2号)ほか23件の区長提出議案と区民からの請願・陳情が各所管の委員会に付託されました。第2日(9月28日)

初めに休会中各委員会で審査されていた議案が採決された結果、第83号議案「町区域の変更について」が継続審査に決定し、他の23議案は原案どおり可決されました。

続いて企画総務委員会委員が提案者となった「一般消費税導入反対に関する意見書」(提案説明者 川下政信委員長(自民))都市計画特別委員会委員が提案者となった「熊の木ポンプ場建設促進に関する意見書」(提案説明者 滝井兼彦委員長(新政))の2件の議員提出議案が採決され、いずれも原案どおり可決されました。

また区民から提出された請願・陳情は8ページのとおり決定しました。

可決した主な議案

昭和54年度東京都足立区一般会計補正予算(第2号)

特別区交付金、都支出金を主とする歳入により1億3千233万4千円を増額補正するものでおこなはるは総務費、産業経済費です。これで当初予算からの合計は、80億6千399万2千円になります。

東京都の事務事業移管により次の2施設が区施設となります。

東京都足立区勤労福祉会館条例

主として中小企業に働く勤労者の文化・教養及び福祉の向上を図ることを目的として次の事業を行います。

1. 会館施設の利用公開に関すること。
2. 会館施設を利用しての勤労者の文化・教養及び福祉の向上に必要な事業
3. 前各号に掲げるもののほか、区長が必要と認める事業

所在地Ⅱ足立区中央本町1-17-1
東京都足立区内職補導所条例

家庭外において就業することが困難な者の生活の安定を図ることを目的として次の事業を行います。

1. 内職に関する相談及びあっ旋に関すること。
2. 内職に関する技能の補導に関すること。
3. 内職に関する調査及び情報の提供に関すること。

所在地Ⅱ足立区千住曙町39-7

東京都足立区育成手当条例の一部を改正する条例

児童育成手当制度の充実を図るため手当の額を6千円から6千500円に引上げるものです。

東京都足立区難病患者福祉手当条例の一部を改正する条例

難病患者福祉手当制度の充実を図るため、対象疾病にアミロイドーシスを追加するものです。

東京都足立区沿道区域指定基準条例

道路の保全及び交通の安全を図るため、沿道区域指定の基準を定めるものです。

東京都足立区立児童遊園条例の一部を改正する条例

東京都足立区保木間第二児童遊園及び



避難階段について現場をみる

同五兵衛第二児童遊園を廃止するものです。

契約 議 案

第3回定例会で可決した契約議案を①契約金額②契約の相手方③工期に分けて紹介します。契約方法は指名競争入札です。

東京都足立区立千寿第八小学校増改築工事請負契約

- ① 2億5千100万円②株式会社増田工務店
- ③ 契約締結の日の翌日から昭和55年3月25日まで

足立区防災行政無線設備工事請負契約

- ① 1億8千900万円②株式会社日立製作所通信機事業部③ 契約締結の日の翌日から昭和55年3月31日まで

水路改修工事請負契約

- ① 1億1千730万円② 堀真建設株式会社③ 契約締結の日の翌日から昭和55年3月31日まで

特別区道路線の認定(廃止)

扇一丁目地内 延長88・66 m

意見書要旨

熊の木ポンプ場の早期建設ほかの意見書を提出

熊の木ポンプ場建設促進に関する意見書(要旨)

当区は周囲を川にかこまれた低湿地帯であり、北西部は下水道施設が皆無にひ

(写真説明)
大震災発生時、乗用車の衝突炎上！
機敏な初期消火が被害を少なくするきめ
です。写真は9月1日(土)に総合スポ
ーツセンターで行われた防災訓練のひと
こまです。

扇二丁目地内 延長57・39 m

西新井土地区画整理組合施行区域内
延長4千792・24 m

六月二丁目地内 延長147・25 m
神明一丁目地内 延長137・53 m

中川土地区画整理組合施行区域内
延長9千657・48 m

綾瀬一丁目地内 延長203・00 m
西綾瀬三丁目地内 延長94・27 m

西新井土地区画整理組合施行区域内
延長1千525 m(廃止)

六月二丁目地内 延長329・07 m(廃止)
中川土地区画整理組合施行区域内
延長8千950・0 m(廃止)

区有通路路線の設置について

足立二丁目地内 延長87・28 m
小台二丁目地内 延長40・50 m

としい。当区域の下水道計画は分流式であり、雨水を排水する熊の木ポンプ場の完成は区民待望のものである。

当区北西部の住民のみならず、足立区

民の生命と財産を守るためにもこのポンプ場は是非とも必要なものである。

現計画の熊の木ポンプ場は昭和49年12月に都市計画決定され、同50年に事業決定されて以来、5年余を経ているが用地の取得ができないため建設着手に重大な支障をきたしている。

このことはポンプ場周辺ばかりでなく足立区のかなりの範囲の下水道普及が遅れることとなりはなはだ遺憾である。

足立区議会は、この際東京都が万策をつくし、なお現状に進展のない場合には最終的手段を講じて、すみやかに熊の木ポンプ場の建設に着手することを強く要望する。

一般消費税導入反対に関する意見書(要旨)

昭和54年8月3日に経済審議会が新経済社会7カ年計画を発表した。それによると昭和55年中に一般消費税を實現できるように諸般の準備をし、国民の理解を得るよう広報活動をすすめるとしている。

一般消費税の課税方式について、現在検討されているものは年間の粗利益にかけようとするもので、税負担の国民への転嫁は避けられず、当然に物価騰貴による国民生活への影響も無視できないと思われる。

日本百貨店協会の試算によっても低所得者層への影響が大きく、一般消費税の導入には反対である。

政府はこの際、行政機構の改革と不公平税制の見直しを實現するよう強く要望する。

桜木町都有地(都市計画街路補助119号線拡幅)の活用に関する要望書(要旨)

都市計画街路補助119号線東側に隣接する千住元町38-6から千住竜田町31-1までの土地は河川敷でしたが昭和21年ごろからそこに何人かの人達が住みはじめ現在におよんでいます。

しかし、現在の状況はこの土地(都有地)に沿った道路の交通渋滞が常態化しており、とくに朝夕のラッシュ時の混雑はひどくバスの運行にも支障をきたしております。また本道路は避難道路に指定されており現状のままでは災害時の避難道路としても十分に機能しないと思われる。

この道路は都市計画街路補助119号線として幅員15メートルで概成しており、交通渋滞解消のためにも拡幅が是非必要なところであります。

東京都がこの土地(廃川敷)を払い下げたり、建築物の建てかえを認めるようなことになれば道路拡幅の機会を失わせ、交通難解消や災害時の避難道路として活用できないことになりす。

よってこの都有地はすみやかに都市計画道路の計画変更と事業認可を行いこれが事業を促進されるよう強く要望するも

のであります。なお、これらに伴う居住者の移転等による「生活保障」については十分な救済

措置をとられるよう併せて要望するものであります。

900万住民の生活を守る財源を!!

特別区財源獲得大会開かれる

大都市を形成しており、首都であるため産業活動、国際交流、物資の流通、施設の利用など生活活動の大きな中心となっておりす。このため大地震等の災害、交通渋滞、公害、緑の確保、住宅、学校整備などに対する高度かつ困難な行政需要が激増しており、特別区がこれらの住民ニーズにこたえるためには膨大な財源を必要とします。

現行の特別区制度は、特別区を基礎的自治体として地位の充実ははかかっておりす。財政制度の根本的改善が見送られていいうえに、膨大な住民需要に対する財源付与が考慮されていないので、特別区の財政運営は極めて困難におちいつている実情なのです。

このような財政制度を改善するため今年も次のような大会スローガンをかけました。◎超過負担の完全解消、◎特別区に地方交付税の配分を、◎当面市なみの起債権を、◎特別区の自主性を尊重した都区財政調整を、◎特別区に固有跡地の優先活用を、◎事務・財源の適正配分をとというものです。



特別区財源獲得大会は10月26日午後1時から新宿文化センターにおいて開かれました。

足立区議会からも多数の議員が参加して大会を盛り上げました。

特別区財源獲得大会は昭和41年に第1回大会が開かれて以来、23区全体のもの今年で13回目をむかえました。

23特別区は人口実に1千万人を擁する

大会は議長を選出し、経過報告を行い参加者代表から発言があり、国会議員もそれぞれあいさつを行いました。

代表質問

自由民主党

都に対する来年度予算要望を問う

【問】東京都に対する55年度予算要求で23区共通した問題ではどんな点を強調しているのか。また足立区独自の問題ではどんな点を要望しているのか。

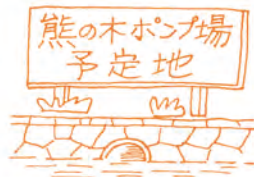
【答】共通した要望のおもなものは交通機関の整備促進、防災、下水道、中小企業、老人、身障者対策等である。足立区としては下水道の促進、都市計画事業の促進、防災対策などである。

【問】来年度予算編成に当り事務事業の合理化、簡素化をさらにすすめ、効果的運用を図る方策はどうか。また各部署での経費節減の努力はどうか。

【答】都区財調の問題もあるが、今後予算編成に当り職員増の抑制、不要不急事業の廃止、使用料、手数料の適正化をはかりたい。各部署では学童保育室運営改善、学校の機械警備導入等での節減をする。

【問】熊の木ポンプ場計画が発表され買収交渉をはじめて6年を経ている。区の懸念の努力にかかわらず進展しない原因は何か。膠着状態を解決するため利害関係者で対策委員会を設けないか。代執行の要件は整っていると思うか。

【答】熊の木ポンプ場の土地買収交渉は今後各地主に価格、代替地、堀之内公園割愛等の問題を話し合い地主の意向を把握したい。下水道局と協力し用地買収に努力したい。朝鮮人学校移転は建設局が土地を買ひ予定をしたが、区としては区民センターの建設を希望して現在協議中である。代執行はいずれもその段階ではない。



そのあと決議案を可決し、国と東京都あての陳情文を採択し、大会宣言をきめて、各党代表に陳情文を手渡しました。

懸命の努力にかかわらず進展しない原因は何か。膠着状態を解決するため利害関係者で対策委員会を設けないか。代執行の要件は整っていると思うか。

朝鮮人学校移転について都建設局と首都高速道路公団、下水道局ではどんな条件で地元や学校の説得に当たっているのか。

【答】熊の木ポンプ場の土地買収交渉は今後各地主に価格、代替地、堀之内公園割愛等の問題を話し合い地主の意向を把握したい。下水道局と協力し用地買収に努力したい。朝鮮人学校移転は建設局が土地を買ひ予定をしたが、区としては区民センターの建設を希望して現在協議中である。代執行はいずれもその段階ではない。

【問】同和対策事業の今後の方針を聞かせよ

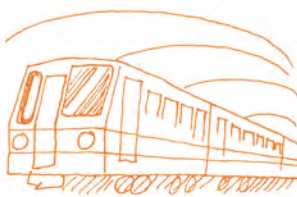
【答】同和対策事業の適切な運営をはかり、直ちに打ち切るとか一般施策への切り替えは慎重に検討したい。

障害児教育について問う

【問】重度障害をもつ康治君は養護学校で機能回復訓練を受けながら勉学することがよいと判断しているか。また支援者と称する者達の過激な行動を人権擁護の運動と思うか。教育委員会はどうか対応したか。今後の見通しを問う。

【答】52年11月の入級判定委員会の審査で城北養護学校において機能訓練を受けながら通学することが適切であるという判断であり、都就学指導委員会、原籍校も同様の判断であり、判定の変更のない限り今後も変りはない。さらに両親の説得をつづけたい。

地下鉄誘致の見通しは明るい



【問】地下鉄等軌道の誘致は足立区民の悲願である。区長の任期中に一本の計画決定だけでも区民に希望を与えることはできないか。

【答】区長は先頭に立って運動をやれというのをもっとである。地下鉄8号線と9号線はきついているが、7号線と併せて、生懸命やっつけていきたい。

大公会堂建設に踏みきれ

【問】隣接県民も利用できる交通至便の日本専売公社所有地を買収し、大公会堂を建設して将来の70万都市足立の文化の殿堂とする考えはないか。

【答】大公会堂を堤南に造りたく北千住専売公社跡地に目をつけて検討しようと思っている。あの場所は学校用地として専売公社に申し入れ5年を経過したが候補地の一つとして検討したいと思う。



江北医師会関係裁判の経過を問う

【問】裁判の経過はどういうものか。和解勧告の内容はどんなものか。足立区としてはこれらにどう対応しているかと考えているか。

【答】5月25日に裁判長からの和解勧告があり、内容では本件は判決では抜本的解決をはかれない。住民福祉のため協調することが望ましい。6月15日、9月3日の事情聴取の結果和解を断念した。裁判は継続することである。分れた原因はわからないが、早く一本化して円満な医療行政を行ってもらいたいと考える。

学校機械警備計画は後退か

【問】学校機械警備実施で区職労と大筋合意したが、一校一名の警備主事配置は当初計画から後退していないか。更にすすめて全校機械警備とする積極的方策はないか。

【答】新設3校につき20回におよぶ協議を重ねて合意した。9月から2月までを試行期間とし、3月1日から補充しないので1校1名である。また警備員の身分

関係は23区では共通した事項でないかと振り替えられないので、現在のところ身分切り替えは困難である。

公 明 党

省エネ対策をとれ

【問】老人館、児童館、新施設に太陽熱を利用した冷暖房(ソーラーハウス)システムを導入する考えはないか。「省エネ課」、「省エネ審議会」等設置の考えはないか。ソーラーシステムの民間導入につき融資制度を設けてはどうか。

【答】全面的採用は困難だが逐次やっていきたい。今後の建設について検討したい。機関設置について十分対応措置をとりたい。融資制度は区単独では困難だ。国の動向をみて対処していきたい。

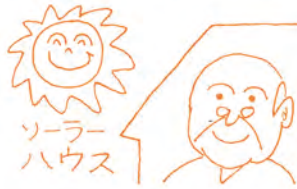
青少年自然の家の早期具体化を

【問】我が党が昭和52年第2回定例会で提案し、実現化に向かって現在の状況はどうか。

【答】日光市の小来川地区が有力な候補地としてあがってきた。区議会の意見を伺い十分検討し結論が出たら本年中に用地を買いたい。

大型店出店の対応策を問う

【問】①商工業振興委員会を設置しては



どうか。②区は積極的に調整し、行政指導してはどうか。また基本的にどちらの立場に立つか。③大型店出店要綱をつくる考えはないか。

【答】①効果があるとしたら設置してもよいと考える。②大型店、地元店の間に立って調停に努めてきた。主体的には当事者間の立場に立つが、側面的には、消費者の味方にならなければならぬと考える。③都が要綱をつくる可能性があるので推移をみて考える。

区を愛する心を養え

【問】足立の区制施行50周年も近い。区内に残る古い住民の排他的な「よそのもの」意識をのぞき区民一体の愛区精神を養うため標語、足立区の歌、新しい足立のイメージを探る写真の募集などを行ってはどうか。また区が委嘱あるいは推薦する民生委員他10数種の役職には、いわゆる「よそのもの」も含め幅広く採用せよ。



【答】区民相互の連帯意識、自治意識、愛区精神を高めることには同感である。人材は立派な方でその職にふさわしい方なら「よそのもの」であろうが「うちのもの」であろうがご推薦申し上げている。区民憲章の制定などをはかるため区民会議の設置に努力している。ご提案の趣旨を十

分検討し、立派なものにしたい。

C・V・Sを導入せよ

【問】安全、低料金、無公害など新交通システムC・V・Sは当区に適した交通機関だ。準備のため「新交通機関審議会」を設置、職員を派遣研究させてはどうか。

【答】審議会は、新交通システムの導入が具体化する段階で設置したい。先進市へ職員を派遣し、調査研究させたい。テスト設置は都と話し合い、場所があれば十分検討したい。

共 産 党

予算編成の方針を問う

【問】一般消費税導入問題、都の住民負担強化、福祉後退の中、来年度予算編成に当りどのような方針で対処するか。

【答】職員増の抑制、不要不急の事業の廃止、事務事業の見直しで支出減を図り収入面では使用料、手数料等受益者負担の適正化を図る必要があると考える。

地下鉄建設促進を積極的にこなす

【問】7号線の誘致、8号線の亀有以降、千代田線の北綾瀬以降の延伸について、区長が先頭に立って全力をあげてあたれ。



運輸大臣への陳情はどうなったか。

【答】建設促進に議会と協力し、埼玉県北区とも十分連絡をとって積極的に運動を進めたい。陳情もなるべく早い機会にまいりたい。

無年金者の解消を図れ

【問】国民年金特例納付について融資制度や社会福祉協議会の更生資金貸付によってもなお納付が困難で無年金者としてのこのこされる低所得者を救済する方法はないか。

【答】融資、更生資金は無年金者解消を図る制度である。期限までに一人でも多くの受権者ができるよう広報につとめたい。特別区長会では特例納付期間の延長と世帯更生資金貸付制度改善を要望している。

避難階段をふやせ

【問】西新井橋・千住新橋間、荒川右岸の堤防避難階段増設が検討されているが、荒川左岸を含めるべきではないか。

【答】右岸の避難階段設置については、建設省の意向を打診している。左岸は首都高速道の建設工事とのからみもあるがあわせて検討したい。

扇小のプール設置を急げ

【問】前定例会で扇小のプール用地入手が困難で組立式による建設を考えているとの答弁があったが、用地問題も含めどう進んでいるか。来年



度実現するのか。

【答】用地が入手できるかも知れぬが、できなくとも組立式などにより児童に迷惑をかけぬよう努力したい。保健相談所の機能を拡大せよ

【問】足立保健所の機能は限界に達している。東和保健相談所を拡張し、辰沼、神明などの住民の利便をはかる上からも綾瀬川以東を編入せよ。

【答】ご指摘のとおりである。土地の入手ができしだい相談所拡張、編入の方向で検討してみたい。

社会党

都国保委員会の答申をどう考えるか

【問】国保は社会保障として出発した。今回の答申は必要な医療費に合わせて保険料を支払い、賦課率を昭和56年度に35%まで引き上げ、利用者負担増大で制度維持を計り、財源対策では医療費増の根本原因にふれておらず、答申内容は都財政難のためと言うが、福祉切り捨て政策ではないか。



【答】年々医療費がかさみ都財政も苦しくなり国保委員会に諮問した。他の都市なみにするということであり、福祉切り捨てとは言えない。狂乱物価の再来を防止せよ

【問】卸売物価が急騰する中で生活を守るため石油2法(需要適正化法・生活安定法)の発動などを政府に要請し、流通末端監視に狂乱物価防止対策委員会を設け、関連業者に公正価格等の協力を求めて区の措置をPRするとともに元売業者

昭和55年度予算に対する各党要望(要旨)

この原稿は、各党派から提出されたものをそのまま掲載しました。

自由民主党

- 区内交通機関不足地域解消のため積極的な軌道等誘致対策の推進
- 首都高速道路建設促進と関連街路整備
- 用地特別会計、開発公社、起債等の弾力的運用
- 土地開発基金制度実施の調査研究
- 大学、高専、都立高校の誘致促進
- 区民センター、老人館、婦人会館、児童館の建設推進
- 区内交通機関至便な場所に大公会堂建設
- 町会自治会並びに青少年対策事業に対する助成の増額
- 区民の広場、防災拠点の広場確保の見地から荒川河川敷の整備と活用
- 区立美術館等の設置に関する調査および研究
- 舎人森林公園(記念公園)の早期完成
- 公立総合病院誘致の促進
- 中小企業融資の充実と区内企業者の保

の横暴に対して何かの措置をとる考えはないか。

【答】便乗値上げ防止は物価の動向と都民生活局と連絡をもち物価等に変化があれば、お知らせなどでPRをしたい。

護育成

- 脊椎側彎症健診のための確実な診断機械の導入
- 保育所の適正配置と幼保一元化の調査および研究
- 下水道の早期整備、排水場の建設促進
- 育英資金の充実
- 同和対策事業費については徹底的に見直しをはかること
- 歩道線、緑地帯の新增設、自転車専用道の増設、スクールゾーン、歩行者買物道路の拡大

公明党

- 省エネルギー対策とくに太陽熱利用のサンシャイン計画の実施のため区に課か係、審議会を設け老人館あるいは今後建設する建築物に太陽熱を利用せよ
- 交通不便と交通事故解消のための新交通機関C.V.S(コンピューター操作無人カー)の導入の調査会設置、舎人森

林公園、六町中心の路線計画を考えよ

○区制50周年を期し愛区精神高揚と特別市への基礎づくりの諸施策(1)区のイメージづくりの標語(2)区の歌(3)「文化と自然がハーモニーをかなでる大都会足立」の写真等を広く区民から募集その他

○大型店舗対策のための審議会、調整機関等を設置されたい。

○子ども動物園の新設と養殖ホタルの一般公開を行われたい。

○レディース・パレスすなわち若い女性の美と健康と教養等に資する殿堂を建設されたい

○青少年育成のための「自然の家」の実現を期されたい

- 東綾瀬ブルーパークの建設を実現せよ
- 中川、毛長川堤防の植樹と葛西見沼代用水の親水対策をはかられたい
- 保育所および学童保育室の増設を願
- 差額ベッド付添看護料共済制度の実現
- 区民葬祭場の早期建設をせよ
- 都立病院、大学誘致を図られたい
- 荒川左岸一帯に少年野球場と遊園地を

共産党

- 駅前区役所出張窓口をもうけ利用者の利便をはかること
- 婦人会館の建設年度を早めること
- 住民参加による防災対策の都市計画を確立すること
- 舎人森林公園の早期実現をはかり小動物園、自然の家、アスレチックなどを

- とり入れるため積極的に働きかけること
- 部落解放同盟足立支部の脅迫的暴力的行政介入を拒否し同和事業を一般施策の中で正しく解決すること
- 障害者にあまう福祉作業所および生活機能回復訓練所を区独自で建設すること
- 伊興町前沼、日の出町、綾瀬地域に55年度保育園を建設すること
- 老人館には風呂をつけ老人の楽しみを確保すること
- 訪問看護制度の訪問回数と各種のホームヘルパーの増員と時間をふやすこと
- 区独自の老人ホームを建設すること
- 中小零細業者むけの「つなぎ資金」とする特別融資制度をもうけること
- 各中学校区毎に気がるに使える社会体育館とプールを建設すること
- 千住地区に諸会議室、結婚式場も併設させた文化会館を早期に建設すること
- 区独自の高校入学準備金の貸付制度を来年にまにあうようにもうけること
- 小台、本木、舎人森林公園から竹の塚を結ぶ地下鉄11号線誘致を促進すること

新政クラブ

- 町会、自治会、青年対策、防犯活動事業に対する助成の増額
- 私立幼稚園の保護者負担軽減のため補助金の増額
- 中小企業に対する融資の増額
- 駅前自転車置き場の増設
- 保育園の増設、0歳児保育の拡充
- 高齢者事業団の育成と強化に努力せよ
- 荒川河川敷の総合利用開発
- 老人集会所の多目的利用を考慮せよ
- 千住新橋歩道橋の早期見直しをせよ
- 千住地域に公民館の新設（結婚式場その他各種利用のできるもの）
- 助成金の見直しと内容を充実せよ
- 児童会館の新設
- 隅田川沿いに避難道路を確立せよ
- ナイター野球場の増設をせよ
- 体育館改築については、地域住民の利便性を考慮せよ
- 老人集会所をもつと増設せよ
- 出張所の店頭を環境整備など近代的な装いとせよ
- 保健所を増設せよ
- 超過負担の解消を図るため、国都に財源措置を強く要求されたい
- 公立保育園を更に増設し保育内容の充実と私立保育園、未認可保育園、家庭福祉員に対する助成と公私格差の是正
- 北千住、五反野、竹の塚西口、綾瀬等の各駅前地区の拠点再開発に努めよ
- 家内労働者に対し貸付資金制度の実現を図るとともに小規模企業等の融資制度を一層充実させ貸付条件の緩和と返済期間の延長を図られたい。
- 被差別大衆と連携し部落解放行政を積極的に推進し同対審査中完全実施に向

社 会 党

- 小・中学校および障害児教育の充実を図るため施設の拡充と教職員定数を増加し教育内容の向上を期されたい
- 社会教育の強化拡充を図るため、地域活動、文化活動、スポーツ・レクリエーションを奨励し学校施設をふくめた社会教育施設の充実と専門職員配置に努力されたい
- 区民の消費生活安定のため生鮮食品の産地直売、生活協同組合等の育成に努め流通機構の不当性を区民に認知されたい
- 中性洗剤その他有害物質を含有する家庭用品の規制に対する監督権を強化するとともに公共施設での使用を禁止されたい。
- 区内優秀校表彰制度をつくれ
- 小中学校校庭に防球ネットの増設とスプリングラーの設置を
- スポーツ振興に体育予算の増額を
- 野球グラウンド増設（とくに舎人森林公園の遊休地活用）と校庭開放の促進
- 区営ナイター施設の設置
- チビッコ広場増設と補助金の増額
- 足立区吹奏楽団の育成および助成
- 私立幼稚園補助金の増額
- 舎人森林公園早期実現
- 過密地域（本木関原等）に防災広場を
- 非常用飲料貯水槽の増設
- 避難道路の整備促進
- 入谷、花畑地区へ地下鉄誘致促進

民声クラブ

- 通学路の整備と危険箇所の解消
- 下水道整備とくに処理場と幹線の促進
- 竹の塚駅前公衆便所の設置促進
- 街路灯の増設
- 環境整備予算の増額
- 高齢者事業団の育成と内容充実を
- 社会的に弱い人達にきめ細かな措置を
- 老人会及び老人スポーツの育成指導を
- 保育園の適正配置と前沼保育園の促進
- 区議会だよりや広報予算の増額
- 町会等区協力団体の事故保険の助成
- 花火大会予算増額
- 婦人センターの建設
- 区民農園の増設
- 中小企業融資と応急小口資金の増額を

23区議員野球大会初優勝!!



毎年恒例の23特別区議員野球大会は7月11日から8月8日にかけて行われまし

た。足立区は杉並区議会チームを6X-2で破り、つづいて台東区議会チームを9-5、板橋区議会チームを4X-3、優勝決定戦は中野区議会チームを6X-2で降し、悲願の初優勝を成し遂げました。

表彰選手は、最高殊勲選手賞と打撃賞が佐藤正弘議員、打撃賞とホームラン賞が逸見英幸議員、ホームラン賞が野中栄治議員となりました。

区民の請願陳情



(54・9・28までに審査されたもの)

- 採択されたもの
 - 一般消費税導入反対
 - 梅島サンハイツ建設関連(行政指導要望)
 - 扇一丁目老人館風呂場併設
 - 特別養護老人ホーム建設等(利用者の処遇配慮)
 - 老人館風呂場併設
 - 区道認定 綾瀬1-20先、西新井6-16先、江北3-22-22先
 - 側溝ふたかけ 西新井三丁目周辺
 - 公園整備促進 中川1-20-3
 - U字溝ふたかけ 江北1-27-7先
 - 排水処理等 東和3-15先
 - 花畑東小教育正常化(2件)
 - 荒川堤防避難階段増設
 - 東武バス路線変更・延長等(鷺宮橋、伝右橋拡幅)



水路改修の要望現場をみる(土木委)

- 補助256号線毛長川架橋
- 「解同」事務所撤去等関連(同和関係相談員廃止)
- 不採択となったもの
 - 内匠本町町名復活
 - 福祉作業所助成等
 - 道路清掃等
 - 生活保護(夏期・年末見舞金、指定医増、消火器つめかえ)
 - 老人福祉向上(老人福祉電話増設、ホームヘルパーの時間延長など)
 - 心身障害者(児)福祉向上(区役所等に手話通訳者配置など)
 - 特別養護老人ホーム建設等(特別養護老人ホーム建設、公立完全看護総合病院建設等)
 - 公園設置 梅田七丁目
 - 東武バス路線変更・延長等(路線変更延長)
 - 継続審査となったもの
 - グラントメゾン西新井建設反対

- 足立青果市場移転(あつ旋、入居等)
- 綾瀬駅前大型スーパー増築賛成
- 大型店出店関連(出店基準、指標作成商業実態調査実施等)
- 第十七出張所分室独立
- 足立区医療行政公正化(2件)
- 綾瀬一〇号マンション建設反対
- 石川ホテル建設反対(3件)
- ホテル初恋増築反対
- トリア千住橋戸町マンション建設(行政指導要請) 2件
- 区道認定 花畑6-8先、西綾瀬2-15-7先、青井6-7-18先、綾瀬1-306先
- 道路敷払下げ 柳原1-11-7先
- 区有通路設置 千住旭町17-5-6先
- 水路ふたかけ、道路整備 江北五丁目

常任委員会の地方都市行政調査

- 各常任委員会は9月と10月にかけて次の都市を視察しました。
- 企画総務委員会 金沢市、宇治市
 - 調査研究テーマ ①市財政の運営について ②長期計画についてなど
 - 区民衛生委員会 青森市、三沢市
 - 調査研究テーマ ①成人病対策について ②救急医療対策について ③中小企業育成対策についてなど
 - 環境建築委員会 大阪市 出雲市
 - 調査研究テーマ ①公害対策(大気汚染、水質汚濁、騒音など)について ②駅前自転車収容対策についてなど

- 地内
- U字溝ふたかけ 椿2-10-7先
 - 中川土手ガードレール設置
 - 淵江中分校設置促進
 - 第十二中体育館改築
 - 梅島サンハイツ建設関連(用途地域適正変更)
 - 北千住駅東口商店街都市計画線廃止
 - 用途地域変更 江北五丁目、北千住駅東口
 - 補助第256号線毛長川架橋(人道橋)
 - 入谷町循環バス増便
 - 舎人二・三丁目地内交通安全対策
 - 小台、宮城地区・荒川堤防連絡道路建設等
 - 「解同」事務所撤去等(事務所撤去)

- 厚生福祉委員会 帯広市、釧路市
- 調査研究テーマ ①老人対策について ②学童保育室運営について ③身障者対策についてなど
- 土木委員会 鹿児島市、国分市
- 調査研究テーマ ①区画整理事業について ②公共下水道事業について ③緑化推進事業についてなど
- 文教委員会 奈良市、松阪市
- 調査研究テーマ ①学校警備員制度について ②心身障害児教育について ③文化財保護施策についてなど(調査研究テーマはおもなものです)

次の定例会は11月に開かれます